

特集・台湾

「絆の桜」を咲かそう

日台500人で台南に植樹 復興支援に感謝

東日本大震災で約200億円の義援金などさまざまな支援を寄せてくれた台湾に対して、日本からの感謝の気持ちを末永く伝えようと、日本の桜を台湾の桜の木に接ぎ木して植樹する「絆の桜」の記念式典が4月14日、台南市の八田興一記念公園で開かれた。この地にダムを建設した日本人、八田興一、技術師が石川県泉南市の出身であることから、同郷の森喜朗元首相も日本代表として出席した。植樹には日台の関係者約500人が参加した。



森元首相の直筆による「絆の桜」の記念碑も建てられた。(左から) 松本理事長、森元首相、頼市長、協会会長、謝局長

人口約200万人の台南市は、市民から寄付金を募り、友好都市となっている。台南市に対し、昨年4月に約1億7000万円、今年3月に約4千万円の義援金を送った。台南市の義清市長は、植樹式典に際し台南市内のホテルで開いた前夜祭で、「明日の植樹式では、台湾桜に河津桜を接ぎ木した苗木を植える。日台間の絆はさらに深まる」とあいさつした。

これに対して森元首相は、「八田興一技術師は戦前に日本政府からこの地に派遣され、烏山頭ダムを築いた。それによって台湾最大の穀倉地帯である嘉南平原が生まれた。そのため台湾で偉人としてたえられ、昨年5月には記念公園が新



桜の苗植える松本理事長(左)と烏山頭ダムを管理する嘉南農田水利会の楊明風会長

日台友好さらに促進 観光の相互交流拡大

訪日日本人観光客数は前年比19.9%増の130万人。一方、訪日台湾人旅行者は、昨年10月以降は前年比1.3%増の13万3千人。今年1～3月累計では前年比1.1%増の37万7千人となった。頼市長は「観光の相互交流を促進し、日台友好をさらに促進する」とあいさつした。頼市長は「日本と台湾は経済交流が盛んで、アジアの安全、



植樹式典であいさつする台湾観光局の謝謂君局長



河津桜の苗200本を贈った静岡県河津町の三須敏郎副町長(左)

前夜祭と式典には、ふくしま台湾友好協会の最隆章理事(吉川屋社長)を団長とする福島県代表団や、香川県日華親善協会の三矢昌洋副会長(喜代美山荘花樹海社長)、香川県旅協組合理事長らの香川県代表団など、日本から約180人が参加した。



植樹式典の前夜祭で披露された釜釜舞踏団の芸能ステージ

China Airlines advertisement for routes between Shizuoka, Kagoshima, Toyama, and Naha. Includes flight schedules and contact information.

注目の観光スポット オープン・リニューアル続々

パイナップルケーキの観光施設 製造体験が人気に 台北近郊



パイナップルケーキ作りの体験



夢工場の外観

台北市にある台北孔子廟は、昨年年末に観光再生計画に基づき改修が完了した。中国南方建築の技術が生かされた建物美しさが際立つようになったほか、儒教文化が体験できる新施設がオープンした。

台北市内の人気の夜市と言え、士林夜市。2011年の年末に基隆路101号に移転し新しくなった。MRT劍潭駅から徒歩5分の立地にある。新しい士林夜市の1階には326のブースがあり、地下にも94ブースがある。地下2、3階は駐車場。

高雄の仏光山 台湾仏教の聖地に 仏陀記念館オープン



高さ48.8mの大仏

宝塔が建ち並ぶ「成仏大道」。 仏陀記念館は、4千坪の敷地に本館とホール、宝塔、庭園が配されている。ランドマークの大仏は、高さが48.8m、重さが約1800トン。重さ約1800トン、高さ約1800cmの大仏は、高雄の人気の観光スポットで、ショッピングモール、遊園地、ホテルなどを備えた多目的リゾート「義大世界」からも近く、巡回バスも運行されている。

Advertisement for night markets in Taiwan, including Shilin Market and Gaoxiong Night Market. Includes photos and descriptions of the atmosphere and food.

Large advertisement for Taiwan tourism featuring the slogan 'Time for Taiwan' and 'Travel Taiwan is now'. Includes the Taiwan Tourism Bureau logo and contact information.